

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 6

1 施設の概要		所管課	高齢福祉課
施設の名称	千曲市戸倉地域福祉センター	所在地	千曲市大字磯部1110-1(平成3年建)
指定管理者	社会福祉法人 千曲市社会福祉協議会	住所	千曲市上山田温泉四丁目5番地1
	代表者 島谷 正行	指定期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算14年
主な業務内容	①地域の福祉拠点施設として、利用者の安全確保と施設の良好な維持管理	④	
	②介護保険関連事業(通所介護、短期入所、居宅介護等)	⑤	
	③障がい福祉サービス(訪問入浴)	⑥	
職員体制	平成29年度 管理者・生活相談員・看護師・機能訓練指導士・介護福祉士等・事務員 計 45 人	平成30年度 管理者・生活相談員・看護師・機能訓練指導士・介護福祉士等・事務員 計 44 人	令和元年度 管理者・生活相談員・看護師・機能訓練指導士・介護福祉士等・事務員 計 46 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	デイサービスセンター	9,934	96%	10,742	108%	12,433	116%
	訪問入浴ステーション	1,456	87%	1,628	112%	1,477	91%
	短期入所事業	2,108	100%	2,139	101%	2,052	96%
	居宅介護支援事業所	1,322	109%	1,312	99%	1,473	112%
	その他	382	111%	323	85%	234	72%
	合計	15,202	97%	16,144	106%	17,669	109%

特記事項(増減理由) 令和元年度の利用者の増加は、令和元年東日本台風により、事業停止をした更埴デイサービスセンターの利用者を受け入れたため

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)	デイサービス	86,937,369	98%	92,281,460	106%	105,940,180	115%
	入浴サービス	19,428,672	78%	22,185,394	114%	19,820,493	89%
	短期入所事業	22,978,002	100%	23,403,110	102%	22,885,754	98%
	その他収入	22,192,517	112%	22,563,542	102%	26,771,379	119%
	合計	151,536,560	97%	160,433,506	106%	175,417,806	109%
費用の部(b)	人件費	108,754,014	104%	111,723,800	103%	115,617,018	103%
	事業費	37,409,649	103%	39,365,611	105%	37,084,103	94%
	事務費	7,361,123	118%	6,290,911	85%	6,717,716	107%
	その他経費	5,898,690	106%	5,155,567	87%	13,765,743	267%
	合計	159,423,476	104%	162,535,889	102%	173,184,580	107%
	損益(a)-(b)	-7,886,916		-2,102,383		2,233,226	

特記事項(増減理由) 令和元年度の収入の増加は、令和元年東日本台風の被害を受け、事業停止をした更埴デイサービスセンターの利用者を受け入れたことによるもの
※社会福祉法人会計基準に基づき法人全体で決算を行っているため、施設単体の収支がそのまま損益となるわけではない

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)							
	合計	0		0		0	
費用の部(b)							
	合計	0		0		0	
	損益(a)-(b)	0		0		0	

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
管理経費・自主事業収入合計(a)	151,536,560	97%	160,433,506	106%	175,417,806	109%
管理経費・自主事業費用合計(b)	159,423,476	104%	162,535,889	102%	173,184,580	107%
損益(a)-(b)	-7,886,916		-2,102,383		2,233,226	

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取組みを行い、その効果があったか。	b	
30	経費節減の取組み	経費節減への取組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7～9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4～6点

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 7

1 施設の概要		所管課	高齢福祉課			
施設の名称	千曲市八幡老人福祉センター		所在地	千曲市八幡3310(昭和57年建)		
指定管理者	社会福祉法人 千曲市社会福祉協議会		住所	千曲市上山田温泉四丁目5番地1		
	代表者	島谷正行	指定期間	平成28年度 ~ 令和元年8月(4年5か月) 初協定 平成18年度 通算13年		
主な業務内容	① 利用の許可及び利用の制限に関する業務		④ 施設・付属備品及び物品の維持管理に関する業務			
	② 利用の停止等に関する業務		⑤ その他センターの管理に関し必要と認める業務			
	③ 利用料の収受に関する業務		⑥			
職員体制	平成29年度	所長(兼務) 計 1 人	平成30年度	所長(兼務) 計 1 人	令和元年度	所長(兼務) 計 1 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	市民(高齢者)	2,012	109%	2,735	136%	1,250	46%
	合計	2,012	109%	2,735	136%	1,250	46%

特記事項(増減理由) 令和元年度の利用人数の減少は、当センター廃止による指定管理期間短縮のため。

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度		
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	
収入の部(a)	指定管理料	319,000	100%	319,000	100%	132,500	42%	
	合計	319,000	100%	319,000	100%	132,500	42%	
	費用の部(b)	事業費	252,729	89%	263,950	104%	132,500	50%
		事務費	66,271	195%	55,050	83%	0	-
		合計	319,000	100%	319,000	100%	132,500	42%
損益(a)-(b)		0		0		0		

特記事項(増減理由) 令和元年度の管理経費収支の減少は、当センター廃止による指定管理期間短縮のため。

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度		
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	
収入の部(a)	合計	0		0		0		
	費用の部(b)	合計	0		0		0	
損益(a)-(b)		0		0		0		

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
管理経費・自主事業収入合計(a)	319,000	100%	319,000	100%	132,500	42%
管理経費・自主事業費用合計(b)	319,000	100%	319,000	100%	132,500	42%
損益(a)-(b)	0		0		0	

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取組みを行い、その効果があったか。	b	
30	経費節減の取組み	経費節減への取組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7～9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4～6点

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

1 施設の概要		所管課	高齢福祉課
施設の名称	戸倉老人コミュニティセンター	所在地	千曲市大字戸倉1987-4(昭和61年建)
指定管理者	社会福祉法人 千曲市社会福祉協議会	住所	千曲市上山田温泉四丁目5番地1
	代表者 島谷正行	指定期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算14年
主な業務内容	① 利用の許可及び利用の制限に関する業務		④ その他センターの管理に関し必要と認める業務
	② 利用の停止等に関する業務		⑤
	③ 施設・付属備品及び物品の維持管理に関する業務		⑥
職員体制	平成29年度 児童館職員が兼務 計 3 人	平成30年度 児童館職員が兼務 計 3 人	令和元年度 児童館職員が兼務 計 3 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	市民(高齢者)	1,003	72%	991	99%	1,169	118%
	合計	1,003	72%	991	99%	1,169	118%
特記事項 (増減理由)							

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部 (a)	指定管理料	131,000	65%	137,000	105%	194,000	142%
	利用料金	25,750	77%	23,050	90%	31,700	138%
	その他収入	0	-	0	-	100	-
	合計	156,750	6%	160,050	102%	225,800	141%
費用の部 (b)	消耗品費	28,746	78%	29,985	104%	18,690	62%
	燃料費	25,056	87%	29,480	118%	25,432	86%
	修繕費	16,200	20%	0	-	88,034	-
	業務委託料	60,000	100%	60,000	100%	60,000	100%
	その他経費	5,700	66%	5,800	102%	8,700	150%
	合計	135,702	63%	125,265	92%	200,856	160%
	損益(a)-(b)	21,048		34,785		24,944	
特記事項 (増減理由)							

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部 (a)							
	合計	0		0		0	
費用の部 (b)							
	合計	0		0		0	
	損益(a)-(b)	0		0		0	

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
管理経費・自主事業収入合計(a)	156,750	160,050	225,800
管理経費・自主事業費用合計(b)	135,702	125,265	200,856
損益(a)-(b)	21,048	34,785	24,944

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取組みを行い、その効果があったか。	b	
30	経費節減の取組み	経費節減への取組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7～9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4～6点

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 9

1 施設の概要		所管課	高齢福祉課
施設の名称	更級老人コミュニティセンター	所在地	千曲市大字羽尾1812-1(平成6年建)
指定管理者	社会福祉保法人 千曲市社会福祉協議会	住所	千曲市上山田温泉四丁目5番地1
	代表者 島谷正行	指定期間	平成28年度～令和2年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算14年
主な業務内容	① 利用の許可及び利用の制限に関する業務	④ その他センターの管理に関し必要と認める業務	
	② 利用の停止等に関する業務	⑤	
	③ 施設・付属備品及び物品の維持管理に関する業務	⑥	
職員体制	平成29年度 児童館職員が兼務 計 3 人	平成30年度 児童館職員が兼務 計 3 人	令和元年度 児童館職員が兼務 計 3 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	市民(高齢者)	658	102%	474	72%	326	69%
	合計	658	102%	474	72%	326	69%
特記事項 (増減理由)							

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部 (a)	指定管理料	156,000	100%	156,000	100%	156,000	100%
	利用料金	1,100	47%	1,400	127%	1,800	129%
	その他収入	200	-	0	-	0	-
	合計	157,300	99%	157,400	100%	157,800	100%
費用の部 (b)	消耗品費	39,981	74%	39,419	99%	55,671	141%
	燃料費	19,930	288%	13,940	70%	19,936	143%
	修繕費	29,160	97%	17,205	59%	12,486	73%
	業務委託料	60,000	100%	60,000	100%	60,000	100%
	その他経費	5,700	98%	5,700	100%	7,000	123%
	合計	154,771	99%	136,264	88%	155,093	114%
	損益(a)-(b)	2,529		21,136		2,707	
特記事項 (増減理由)							

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部 (a)							
	合計	0		0		0	
費用の部 (b)							
	合計	0		0		0	
	損益(a)-(b)	0		0		0	

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
管理経費・自主事業収入合計(a)	157,300 99%	157,400 100%	157,800 100%
管理経費・自主事業費用合計(b)	154,771 99%	136,264 88%	155,093 114%
損益(a)-(b)	2,529	21,136	2,707

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取組みを行い、その効果があったか。	b	
30	経費節減の取組み	経費節減への取組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7～9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4～6点

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 10

1 施設の概要		所管課	高齢福祉課
施設の名称	五加老人コミュニティセンター	所在地	千曲市大字千本柳328(平成3年建)
指定管理者	社会福祉法人 千曲市社会福祉協議会	住所	千曲市上山田温泉四丁目5番地1
	代表者 島谷正行	指定期間	平成28年度～令和2年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算14年
主な業務内容	① 利用の許可及び利用の制限に関する業務	④ その他センターの管理に関し必要と認める業務	
	② 利用の停止等に関する業務	⑤	
	③ 施設・付属備品及び物品の維持管理に関する業務	⑥	
職員体制	平成29年度 児童館職員が兼務 計 3 人	平成30年度 児童館職員が兼務 計 3 人	令和元年度 児童館職員が兼務 計 3 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	市民(高齢者)	451	63%	484	107%	539	111%
	合計	451	63%	484	107%	539	111%

特記事項 (増減理由)	
----------------	--

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部 (a)	指定管理料	213,000	151%	207,000	97%	150,000	72%
	利用料金	9,550	76%	10,800	113%	15,700	145%
	合計	222,550	145%	217,800	98%	165,700	76%
費用の部 (b)	消耗品費	29,914	94%	15,782	53%	59,133	375%
	燃料費	19,828	171%	13,436	68%	16,517	123%
	修繕費	92,232	208%	44,720	48%	0	-
	業務委託料	60,000	100%	60,000	100%	60,000	100%
	その他経費	8,100	147%	8,000	99%	6,700	84%
	合計	210,074	137%	141,938	68%	142,350	100%
	損益 (a)-(b)	12,476	4317%	75,862	608%	23,350	31%

特記事項 (増減理由)	
----------------	--

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部 (a)							
	合計	0		0		0	
費用の部 (b)							
	合計	0		0		0	
	損益 (a)-(b)	0		0		0	

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
管理経費・自主事業収入合計(a)	222,550	145%	165,700
管理経費・自主事業費用合計(b)	210,074	137%	142,350
損益 (a)-(b)	12,476		23,350

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取組みを行い、その効果があったか。	b	
30	経費節減の取組み	経費節減への取組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7～9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4～6点

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 11

1 施設の概要		所管課	高齢福祉課
施設の名称	千曲市更埴デイサービスセンター	所在地	千曲市大字杭瀬下820-1(平成4年建)
指定管理者	社会福祉法人 千曲市社会福祉協議会	住所	千曲市上山田温泉四丁目5番地1
	代表者 島谷 正行	指定期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算14年
主な業務内容	① 利用の許可及び利用の制限に関する業務		④ 施設・付属備品及び物品の維持管理に関する業務
	② 利用の停止等に関する業務		⑤ 介護保険関連事業(通所介護)
	③ 利用料の収受に関する業務		⑥ その他センターの管理に関し必要と認める業務
職員体制	平成29年度 計 17 人	平成30年度 計 18 人	令和元年度 計15人(令和元年東日本台風による被災後は1人)

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	要介護(要支援)高齢者	6,812	108%	6,899	101%	4,140	60%
	身体障がい者入浴サービス	16	-	0	-	0	-
	合計	6,828	108%	6,899	101%	4,140	60%

特記事項(増減理由) 令和元年度の利用者の減少は、令和元年東日本台風の被害で事業を休止したため

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)	介護報酬収入	49,544,162	104%	49,900,403	101%	29,454,732	59%
	利用者負担金	11,013,822	108%	11,357,247	103%	6,747,203	59%
	その他収入	16,000	62%	25,000	156%	1,931,110	7724%
	合計	60,573,984	105%	61,282,650	101%	38,133,045	62%
費用の部(b)	人件費	41,321,900	107%	44,050,054	107%	23,768,112	54%
	事業費	17,669,258	118%	17,572,910	99%	11,280,524	64%
	事務費	826,154	93%	949,379	115%	869,391	92%
	その他経費	1,374,093	146%	1,238,826	90%	2,614,585	211%
	合計	61,191,405	111%	63,811,169	104%	38,532,612	60%
損益(a)-(b)		-617,421		-2,528,519		-399,567	

特記事項(増減理由) 令和元年度の収支の減少は、令和元年東日本台風の被害で事業を休止したことによるもの
令和元年度のその他収入は、令和元年東日本台風により被災した車両4台分の保険金など
※社会福祉法人の会計基準に基づき法人全体で決算を行っているため、施設単体の収支がそのまま損益となるわけではない

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)							
	合計	0		0		0	
費用の部(b)							
	合計	0		0		0	
損益(a)-(b)		0		0		0	

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
管理経費・自主事業収入合計(a)	60,573,984 105%	61,282,650 101%	38,133,045 62%
管理経費・自主事業費用合計(b)	61,191,405 111%	63,811,169 104%	38,532,612 60%
損益(a)-(b)	-617,421	-2,528,519	-399,567

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取組みを行い、その効果があったか。	b	
30	経費節減の取組み	経費節減への取組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7～9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4～6点

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 12

1 施設の概要		所管課	高齢福祉課
施設の名称	千曲市稲荷山デイサービスセンター	所在地	千曲市大字稲荷山2130(平成7年建)
指定管理者	社会福祉法人 千曲市社会福祉協議会	住所	千曲市上山田温泉四丁目5番地1
	代表者 島谷 正行	指定期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算14年
主な業務内容	① 利用の許可及び利用の制限に関する業務		④ 施設・付属備品及び物品の維持管理に関する業務
	② 利用の停止等に関する業務		⑤ 介護保険関連事業(通所介護)
	③ 利用料の収受に関する業務		⑥ その他センターの管理に関し必要と認める業務
職員体制	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	計 15 人	計 12 人	計 18 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	要介護(要支援)高齢者	5,352	80%	4,811	90%	5,953	124%
	合計	5,352	80%	4,811	90%	5,953	124%

特記事項(増減理由) 令和元年度の利用者の増加は、令和元年東日本台風により、事業停止をした更埴デイサービスセンターの利用者を受け入れたため

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)	介護報酬収入	37,892,266	80%	33,864,635	89%	42,772,216	126%
	利用者負担金	8,651,768	79%	7,937,650	92%	9,885,789	125%
	その他収入	1,285,000	-	0	-	0	-
	合計	47,829,034	82%	41,802,285	87%	52,658,005	126%
費用の部(b)	人件費	34,641,637	95%	33,443,306	97%	32,067,700	96%
	事業費	15,096,632	83%	12,853,278	85%	14,197,545	110%
	事務費	643,884	73%	682,848	106%	508,167	74%
	その他経費	2,324,785	258%	1,089,249	47%	3,402,005	312%
	合計	52,706,938	94%	48,068,681	91%	50,175,417	104%
損益(a)-(b)		-4,877,904		-6,266,396		2,482,588	

特記事項(増減理由) 令和元年度の収入の増加は、令和元年東日本台風の被害を受け、事業停止をした更埴デイサービスセンターの利用者を受け入れたことによるもの ※社会福祉法人の会計基準に基づき法人全体で決算を行っているため、施設単体の収支がそのまま損益となるわけではない

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)							
	合計	0		0		0	
費用の部(b)							
	合計	0		0		0	
損益(a)-(b)		0		0		0	

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
管理経費・自主事業収入合計(a)	47,829,034	41,802,285	52,658,005
管理経費・自主事業費用合計(b)	52,706,938	48,068,681	50,175,417
損益(a)-(b)	-4,877,904	-6,266,396	2,482,588

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取組みを行い、その効果があったか。	b	
30	経費節減の取組み	経費節減への取組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7～9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4～6点

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

1 施設の概要		所管課	高齢福祉課
施設の名称	千曲市屋代デイサービスセンター	所在地	千曲市大字屋代128-7(平成15年建)
指定管理者	社会福祉法人 大志会	住所	千曲市大字森1024-3
	代表者 竹内 伊吉	指定期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算14年
主な業務内容	① 利用の許可及び利用の制限に関する業務		④ 施設・付属備品及び物品の維持管理に関する業務
	② 利用の停止等に関する業務		⑤ 介護保険関連事業(通所介護)
	③ 利用料の収受に関する業務		⑥ その他センターの管理に関し必要と認める業務
職員体制	平成29年度 管理者・生活相談員・看護師・機能訓練指導士・介護職員 計 5 人	平成30年度 管理者・生活相談員・看護師・機能訓練指導士・介護職員 計 5 人	令和元年度 管理者・生活相談員・看護師・機能訓練指導士・介護職員 計 5 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	要介護高齢者	1,146	79%	1,232	108%	1,027	83%
	合計	1,146	79%	1,232	108%	1,027	83%

特記事項(増減理由) 認知症高齢者専用のデイサービスセンター(宅老所)である。利用者の特性から、体調・精神とも不安定な面があるため、長期休暇等もやむを得ない状況があり、安定した利用者確保には難しい面もある。

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)	介護保険事業収入	13,906,811	79%	16,924,561	122%	13,367,418	79%
	受取利息配当金収入	21	45%	29	138%	45	155%
	その他収入	0	-	469,896	-	0	-
	合計	13,906,832	79%	17,394,486	125%	13,367,463	77%
費用の部(b)	人件費	10,946,772	76%	9,421,841	86%	9,468,786	100%
	事業費	1,557,249	89%	1,597,199	103%	1,427,139	89%
	事務費	1,208,751	100%	1,589,145	131%	1,259,443	79%
	その他経費	171,192	80%	2,111,216	1233%	111,888	5%
	合計	13,883,964	79%	14,719,401	106%	12,267,256	83%
損益(a)-(b)		22,868		2,675,085		1,100,207	

特記事項(増減理由) ※社会福祉法人の会計基準に基づき法人全体で決算を行っているため、施設単体の収支がそのまま損益となるわけではない

●自主事業の実施状況

内容	
----	--

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)							
	合計	0		0		0	
費用の部(b)							
	合計	0		0		0	
損益(a)-(b)		0		0		0	

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
管理経費・自主事業収入合計(a)	13,906,832	17,394,486	13,367,463
管理経費・自主事業費用合計(b)	13,883,964	14,719,401	12,267,256
損益(a)-(b)	22,868	2,675,085	1,100,207

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	2
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取組みを行い、その効果があったか。	b	
30	経費節減の取組み	経費節減への取組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 8点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7～9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4～6点

令和元年度 指定管理者の管理運営状況 評価表

No. 14

1 施設の概要		所管課	高齢福祉課
施設の名称	千曲市上山田デイサービスセンター	所在地	千曲市大字上山田2454(平成11年建)
指定管理者	社会福祉法人 千聖会	住所	千曲市大字上山田2454
	代表者 寺澤 省全	指定期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間) 初協定 平成18年度 通算14年
主な業務内容	① 利用の許可及び利用の制限に関する業務		④ 施設・付属備品及び物品の維持管理に関する業務
	② 利用の停止等に関する業務		⑤ 介護保険関連事業(通所介護)
	③ 利用料の収受に関する業務		⑥ その他センターの管理に関し必要と認める業務
職員体制	平成29年度 管理者・生活相談員・看護師・機能訓練指導士・介護職員 計 13 人	平成30年度 管理者・生活相談員・看護師・機能訓練指導士・介護職員 計 10 人	令和元年度 管理者・生活相談員・看護師・機能訓練指導士・介護職員 計 10 人

2 施設の利用実績等

利用状況	区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)	人数	対前年比(%)
	要介護高齢者	4,083	80%	3,826	94%	3,509	92%
	合計	4,083	80%	3,826	94%	3,509	92%

特記事項(増減理由) 近隣に類似施設(通所介護系)や有料老人ホーム等が増えているため、利用者が減少傾向である。

管理経費収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)	介護保険事業収入	37,504,840	80%	33,925,005	90%	25,795,254	76%
	受取利息配当金収入	68	66%	44	65%	84	191%
	積立資産取崩収入	5,000,000	-	11,000,000	220%	6,000,000	55%
	その他収入	4,848	168%	6,000,000	123762%	0	-
	合計	42,509,756	91%	50,925,049	120%	31,795,338	62%
費用の部(b)	人件費	34,325,295	93%	34,312,923	100%	30,611,114	89%
	事業費	5,687,958	102%	4,896,396	86%	4,957,833	101%
	事務費	6,965,807	100%	2,700,580	39%	2,725,917	101%
	その他経費	432,746	42%	526,148	122%	290,279	55%
	合計	47,411,806	94%	42,436,047	90%	38,585,143	91%
損益(a)-(b)		-4,902,050		8,489,002		-6,789,805	

特記事項(増減理由) ※社会福祉法人の会計基準に基づき法人全体で決算を行っているため、施設単体の収支がそのまま損益となるわけではない

●自主事業の実施状況

内容	緊急時(冠婚葬祭等)の通所介護
----	-----------------

自主事業収支	項目	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)	金額(円)	対前年比(%)
収入の部(a)							
	合計	0		0		0	
費用の部(b)							
	合計	0		0		0	
損益(a)-(b)		0		0		0	

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
管理経費・自主事業収入合計(a)	42,509,756	91%	50,925,049	120%	31,795,338	62%
管理経費・自主事業費用合計(b)	47,411,806	94%	42,436,047	90%	38,585,143	91%
損益(a)-(b)	-4,902,050		8,489,002		-6,789,805	

3 評価

評価項目

実施体制			判定	評点
1	施設管理①	施設の設置目的が十分機能しているか。	b	2
2	施設管理②	協定書に定められた開館日や開館時間等を遵守しているか。	b	
3	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	b	
4	職員体制	施設の管理運営にあたる人員(人数、有資格者)を適正に配置しているか。	b	
5	人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組み(教育・研修)を実施しているか。	b	
6	利用者への対応	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か。	b	
7	危機管理①	危機管理に関するマニュアルが整備され定期的に訓練等を行っているか。	b	
8	危機管理②	事故・災害等の緊急時の対応体制は確立されているか。	b	
9	個人情報の保護	個人情報に関する規定を設け、個人情報を保護するための対策がされているか。	b	
10	情報公開	情報公開に関する規定を設け、情報を適切に管理、公表しているか。	b	
11	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	b	
施設・設備の維持管理			判定	評点
12	維持管理	建物、設備の保守点検・管理等を適切に行っているか。	b	2
13	清潔の保持	利用者が快適に利用できるよう、清掃等適切に行っているか。	b	
14	再委託業務等の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であり、事前に市の承認を受けているか。	-	
15	備品の管理	施設の備品を適切に管理しているか。	b	
16	修繕	必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか。	b	
運営業務及びサービスの質の向上			判定	評点
17	自主事業の適切な実施	施設の設置目的に沿って、利用促進やサービス向上を図るための自主事業を、事業計画書に記載したとおり適切に実施しているか。	-	2
18	利用実績及び施設の稼働率	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。また、利用促進に向け積極的に取り組んでいるか。	b	
19	職員間での情報共有	職員間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	b	
20	広報・PRの実施	当該施設について、広報誌やPR誌を作成するなど、具体的な取組みを実施し、潜在的な利用者にアピールしているか。	b	
21	利用者アンケート等の実施	利用者アンケート等を実施し、利用者の意見及び要望等を把握しているか。	b	
22	利用者アンケート等の施設運営への反映	利用者アンケート等で把握した意見及び要望等を、施設運営に反映させているか。	b	
23	利用者対応	施設の予約や利用等が公平かつ適切に実施されているか。	b	
24	環境への配慮	省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか。	b	
25	苦情等の対応	利用者の苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	b	
26	地域貢献	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか。	b	
収支状況			判定	評点
27	経理事務	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか。	b	1
28	予算執行	収支予算書に基づき、適正に予算を執行しているか。	b	
29	収入増加の取組み	収入増加への取組みを行い、その効果があったか。	c	
30	経費節減の取組み	経費節減への取組みを行い、その効果があったか。	b	

合計 7点

総合評価 B

◎判定基準

- a 協定等で定めた水準以上に独自の新たなサービスを提供した管理運営を行うことができた
- b 協定等で定めた水準の管理運営を行うことができた
- c 一部協定等で定めた管理運営を行うことができなかった
- d 不適切な管理運営が行われた

◎評点

- ・各項目の評価にaがあり、その他はbである …3点
- ・各項目の評価がすべてbである …2点
- ・各項目の評価にcがあり、dはない …1点
- ・各項目の評価にdがある …0点

◎総合評価

- A(特に優れていると認めるもの) 合計 10点以上
- B(適正であると認めるもの) 合計 7～9点
- C(さらなる努力が必要) 合計 4～6点